

商品企画実践講座2019の開催

Holding of Product Planning Practice Course 2019

製品技術部 日高 青志・万城目 聡・印南 小冬・大久保京子
ものづくり支援センター 吉田 昌充・菱川 善行・中村紗由美

■支援の背景

道内のものづくり中小企業における、自社独自製品を開発したいとのニーズに応えるため、当場では平成29年度から商品企画実践講座を実施してきましたが、参加者からは「新商品アイデア創造の部分を重点的に学びたい」との声が寄せられていました。

そこで、当場が開発した企画づくり手法を活用して、主に商品アイデアづくりの部分に重点を置いた講座プログラムを開発し、メンターとして(株)コボ代表取締役・山村真一氏を迎え、8ヶ月に渡る連続講座を実施しました。

■支援の要点

1. 商品アイデアづくりに重点を置いた当场オリジナルの講座プログラム開発
2. 参加者自身による、自社の技術や使い慣れた素材等を生かした新商品アイデアづくり
3. 5回の参加型講座（ゼミ）と、その間をフォローする参加企業訪問・個別支援の実施



ゼミ風景

日付	主な内容
第一回 2/25	・オリエンテーション ・メンター紹介 ・成功事例の紹介 ・質問・個別支援
第二回 2/27	・開発テーマ意見交換 ・開発テーマ発掘～アイデア創出
第三回 2/28	・参加企業メンターとの打ち合わせ ・工場見学、資料交換 ・質問・個別支援
第四回 3/1	・開発テーマ意見交換 ・開発テーマの絞り込み ・工場の製作支援情報紹介 ・質問・個別支援
第五回 3/2	・開発企業とメンターとの打ち合わせ

講座スケジュール



成果例（紙箱デスク収納）

■支援の成果

1. 道内ものづくり中小企業5社から11名が参加し、開発した商品を発売したり、有望な商品アイデアや開発テーマを複数発見したりするなど、意義ある成果を得ることができました。
2. 所属の異なる参加者同士で具体的な商品アイデアについてディスカッションする場合は、企業人にとって貴重な機会であったと好評を得られました。
3. 本講座を通じて検証・ブラッシュアップした、当场オリジナルの企画づくり手法や関連する知識を、WEBサイト「モノづくりチャレンジャーの企画づくりツールボックス」として取りまとめました。

協力企業：(株)コボ モリタ(株) ほか